

## 平成18年度第1回 福岡市中央卸売市場開設運営協議会青果部会議事録（要旨）

- 1 開催日時 平成18年12月8日（金） 10:30～11:50
- 2 開催場所 青果市場管理庁舎3階大会議室
- 3 出席者 開設運営協議会会長・開設運営協議会青果部会委員・専門委員13名  
（別紙委員名簿参照）  
欠席：倉光専門委員（代理）  
石川専門委員（代理）  
事務局：中央卸売市場長 外12名

4 傍聴者 なし

### 5 会議内容

中央卸売市場開設運営協議会会長あいさつ、中央卸売市場長あいさつに引き続き、平成18年7月に委嘱された青果部会委員の紹介。

#### 議題1

事務局 部会長につきましては、委員の任期満了により、部会長の選任を行うこととなっておりますが、昨年に引き続き〇〇委員に部会長をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

事務局 副部会長につきましては、昨年に引き続き〇〇委員をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

部会長、副部会長就任のあいさつ

#### 議題2

議長 それでは、議題2の「青果部市場再編・再整備事業について」でございます。

本件につきましては、昨年度の本部会で報告がございましたように、青果部市場の再整備場所について、現地改築と移転新築の両論を検討するとともに、青果部3市場の統合について協議がなされてまいりました。

この度、市場業界においては、市場再編と再整備の問題について合意に至ったとのことで、開設運営協議会会長あてに要望書が提出されております。

この要望書を受けまして、会長から、本件については、開設運営協議会において審議し、市に対して意見を出したい、については、これに先立ち青果部会で審議し、意見をとりまとめてほしい

とのご依頼がありました。

よって、本日は青果部市場の再編・再整備について審議したいと思います。

まずは、事務局から配付資料の説明をお願いします。

## 事務局 説明

委員 福岡西部青果商業協同組合としては、青果部再編については、当初は西部市場は存続の方向であったため、発言する立場にないと考えていた。

平成16年度から急に西部市場も統合という話になった。

その経緯を踏まえ、平成17年度に、西部市場独自の検討委員会が立ち上がったが、17年11月に会議は中断し、以後の会議は日程さえ決まらぬままであった。

18年8月から、ざっくばらんな話し合いの場が設けられたが、2回ほど開かれただけで、11月には突然に市場業界の意志決定の採決が多数決により採決された。

放置された状態から、いきなり採決、決定されたものであり、納得していない。

事務局 16年1月の答申に基づき、検討委員会を立ち上げた。西部市場の課題解決のため、各団体と協議してきたところであるが、西部市場統合の協議について打開策が見出せないままであった。

18年4月から、福岡市青果商業協同組合と福岡西部青果商業協同組合を繋ぐ団体として「市連」という組織で、業界同士での内部で話し合ってもらっている。

2010検討委員会としては、18年9月末に各業界の結論を出してほしい旨を打ち出していたが、いくつかの団体で結論が出ていなかったため、11月まで待ち、全体の意見を取りまとめるに至ったものである。

委員 市連を立ち上げた後、西部青果商業協同組合と話し合いの場を持ったが、歩み寄りの姿勢がなかった。一方的な決定に持ち込んだわけではないことをご理解願いたい。

委員 「2010検討委員会」は結論ありきの委員会ではないのかと、当初尋ねたが、「そんなことはない」との返答であったので、西部青果商業協同組合としては、西部市場の存続をお願いしてきた。これは個人ではなく組合の意見である。

会長 鮮魚市場再整備の後、次は青果部市場と食肉市場との話になっていたが、青果市場の方が意見がまとまらず、食肉市場に先を越された経緯があるようだ。

開設運営協議会に20数年携わり、大方の流れは存じているつもりである。西部青果商業協同組合の反対意見もわかるが、卸も仲卸も小売も市場業界全体が生き残りの道を真剣に考えている真っ最中である。市場全体の将来を見据えた意見交換をお願いしたい。

委員 業界内部の賛成者の理由も反対の理由も似通ったものであり、見る角度が違えば、考え方も変わるものではないのか。

西部青果商業協同組合としては、西部市場の存続を希望するという意見であった。

委員 ご意見を伺っていると、2010検討委員会としての結論が出ていないかのように聞こえる。開運協青果部会での審議としての展開が図れる意見を期待したい。

委員 本年4月の2010検討委員会で、9月までにそれぞれの団体でまとめようとの申し合わせを行った。我々、生産者団体でも議論を重ねる中で色々な意見は出た。必ずしも全体の意見が一つにまとまった訳ではないが、将来の方向を見定めて、各団体が意見をまとめたうえでの11月20日の2010検討委員会であったと思う。

その時に、市場再編の中で確かに市場統合反対の意見はあったので、そういう意見はあったという記載はしながらも、市場業界全体としての結論を出してやっぴいこうと確認しており、今更、市場業界でまとめたものを覆すなど本末転倒であると思う。

議長 2010検討委員会の委員長としての立場から報告させていただく。本議題の冒頭に説明があったように、業界の意見は3市場統合のうえ、新青果市場を移転整備することが適当であるとして、業界の意見としてまとまったことを確認させていただいた。

青果部会としての意見をとりまとめたいと思います。

皆様の意見をうかがいますと、青果部会としましては、市場業界の意見を踏まえ、市場再編・再整備については、一部の反対意見はあるものの、3市場を統合した新青果市場をアイランドシティで整備することが適当である、また、市場業界からの要望については、市場の移転に伴う業界の負担を軽減するために、可能な限り実現に向けて努力されるよう市に対して要請するとの方向でまとめさせていただき、文案につきましては部会長に一任していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

議長 ありがとうございます。それでは、部会長の責任において部会報告をまとめ、福岡市中央卸売市場開設運営協議会に提出いたします。

議長 これで本日の議題は終了いたしました。事務局から、他に何かございませんか。

事務局 参考資料といたしまして、青果物の取扱状況を添付しておりますので、後ほど、ご覧いただきますようお願いいたします。

議長 これをもちまして本日の青果部会を閉会いたします。

以上、議事終了